

飯豊町立いいでの森学園（義務教育学校）

制服・運動着・通学カバン・シューズに関する指定並びに仕様

現段階における調査検討の状況について

飯豊町義務教育学校開校準備委員会 令和6年5月

令和8年4月、本町の小中学校が、飯豊町立いいでの森学園（義務教育学校）として新たに開校します。開校準備委員会では、児童生徒や保護者の皆様の新しい学校の制服、通学カバン等の着用や使用の考えを把握し、その取扱や約束、選定方法等について具体的な協議を行うため、「制服・運動着・通学カバン・シューズに関するアンケート」を実施しました（令和5年11月27日～令和6年1月5日）。また、アンケート結果を参考にした調査検討の状況を公開し、パブリックコメントを実施しました（令和6年3月7日～令和6年4月20日）。それぞれご協力いただいた皆様ありがとうございました。

開校準備委員会では、児童生徒が安心して快適に学校生活を送ることができるように、また、多様性への配慮、学校生活での使用に必十分な機能性、保護者の経済的負担の軽減を目指して、アンケートやパブリックコメントの結果を参考に、飯豊町立いいでの森学園の「制服、運動着、通学カバン、シューズ」に関する指定や仕様について改めて調査検討しました。

以下に、現段階の調査検討の状況をお知らせします。なお、制服等の選定に係る見本品の展示や意見募集については、実施期間が決まりましたらお知らせします。

◇制服、運動着、通学カバン、シューズに関する指定や仕様にあたり大事にすること

- 健康・安全 ○ 学習に集中できる ○ 品位 ○ 清潔感
- 他者への配慮 ○ 男女差をなくす ○ 経済的

（現飯豊中学校 学校生活の約束より）

1 制服 ※令和6年3月公表と基本的に同様です。

(1) 指定

- 新たなデザイン、仕様の制服を指定する。
- 制服は、第7学年（現在の中学1年の学年）より指定する。
- * 新たなデザイン、仕様の制服は、令和8年度の7年生（令和6年度の5年生）から着用を開始する。現飯豊中学校の制服との併用（部分的併用も含む）を可とする。併用期限は特に設けない。

(2) デザイン

- 学校指定の標準服とする。
- 上着（冬季用）はブレザー型とし、中はワイシャツとする。
- スラックス、スカート及びキュロットスカートとし、生徒自身が選択できるようにする。
- 夏季の上着は、ポロシャツ（及びワイシャツ）とし、生徒自身が選択できるようにする。
- * 校章は入れない。（価格を抑えるため）
- * 色やデザインは、製造業者に企画提案を求める。

(3) 選定について

上記の指定やスタイル並びに以下の配慮事項の具現に向け、広く制服に係る企画提案を求め、製造業者の提案内容及び能力・適性等を総合的に判断し、制服製造事業者を特定する公募型プロポーザルを実施する。

* 公募型プロポーザル実施要項の公表 令和6年6月上旬

特定事業者より制服のデザインや仕様の提案を受け、見本品の展示を行い、町内児童生徒、保護者、関係者による投票等を実施する。

開校準備委員会、教育委員会で、上記を参考に制服の適正等を総合的に判断し、デザインと仕様を決定する。

<配慮事項>

- ① 本町の児童生徒が誇りをもち、長く愛されるものであること。
- ② 本町の児童生徒及び保護者が実施したアンケート結果を参考にすること。
- ③ すべてのアイテムについて、ジェンダーレスに配慮したもの（男女別又は男女兼用等の指定はしない。）とする。
- ④ 機能について
 - ・家庭用洗濯機で丸洗い可能で、しわになりやすくアイロンがけ不要等家庭でのケアがしやすい素材であること。
 - ・生徒の成長にあわせて仕立て直し等の対応ができ、3年間着用できる耐久性のあるもの。
 - ・生徒の体格に応じた配慮ができるものであること。
 - ・動きやすく、通気性や着心地にも配慮し、快適に学校生活を送ることができるもの。
 - ・自転車通学等を考慮し、スカートは風などで広がらず、めくれあがりにくいものであること。
 - ・夏用のポロシャツは、透けやすく、通気性が良いものとし、猛暑等でも安心して快適な学校活動ができるものとする。また、白色の場合は黄ばみにくく、色物の場合は洗濯により色落ちしにくいものとする。
- ⑤ 経済的負担の軽減について
 - ・できるだけ保護者の負担が増えない価格設定を目指すものとする。
 - ・本町下学年への制服リユースがしやすくなることが望ましい。

2 運動着 ※令和6年3月公表と基本的に同様です。

(1) 指 定

- 現行を含めて調査検討し、新たなデザイン、仕様の運動着を指定する。
- 同様デザイン、仕様で全学年指定する。
- * 新たなデザイン、仕様の運動着は、令和8年度の1年生(令和6年度の年中児)から着用を開始する。現行の運動着との併用を可とする。併用期限は特に設けず、買い替え時まで着用を可とする。

(2) 仕 様

- 学校指定の運動着とする。
- 長袖トレーニングシャツ、トレーニングタイツ（ジャージ上下）
- フリージーパンツ（ハーフパンツ）
- 半袖トレーニングシャツ、長袖トレーニングシャツ
- 赤白帽子（1～6年生）、白帽子（7～9年生）
- * ネームは刺繍や縫い付けでなく、裏側に記載できるようにする。
- * 校章は入れない。（価格を抑えるため）
- * 色やデザイン（襟やファスナー、ポケット、裾のゴム等の有無）は、製造業者に企画提案を求める。

(3) 選定について

上記の指定や仕様並びに以下の配慮事項の具現に向け、令和6年6月以降、現町内各小中学校の運動着取り扱い事業者を基本に、現行を含めて見本品を求め、展示を行い、町内児童生徒、保護者、関係者による投票等を実施する。

開校準備委員会、教育委員会で、上記を参考に事業者の提案内容及び製品の適正等を総合的に判断し、デザイン並びに取扱事業者を決定する。

<配慮事項>

- ① 本町の児童生徒が誇りをもち、長く愛されるものであること。
- ② 本町の児童生徒及び保護者が実施したアンケート結果を参考にすること。
- ③ すべてのアイテムについて、ジェンダーレスに配慮したもの（男女別又は男女兼用等の指定はしない。）とする。
- ④ 機能について
 - ・家庭用洗濯機で丸洗い可能で、家庭でのケアがしやすい素材であること。
 - ・吸汗速乾機能、発熱保温機能、抗菌防臭機能に優れているもの。
 - ・数年間着用できる耐久性のあるもの。
 - ・児童生徒の体格に応じた配慮ができるものであること。
 - ・動きやすく、通気性や着心地にも配慮し、快適に運動することができるもの。
 - ・各シャツは、透けにくく、通気性が良いものとし、猛暑等でも安心して快適に運動できるものとする。また、白色の場合は黄ばみにくく、色物の場合は洗濯により色落ちしにくいものとする。

- ⑤ 経済的負担の軽減について
- ・できるだけ保護者の負担が増えない価格設定を目指すものとする。
 - ・本町下学年への運動着リユースがしやすくなることが望ましい。

3 通学カバン ※令和6年3月公表と基本的に同様です。

(1) 指 定

- 通学カバンは、全学年、リュック型とする。
- 第7学年（現在の中学1年の学年）から指定の通学カバンとする。
- * いいでの森学園仕様の指定通学カバンは、令和8年度の7年生（令和6年度の5年生）から着用を開始する。現行の通学カバンとの併用を可とする。併用期限は特に設けない。

(2) 仕 様

- サイズや機能は、現飯豊中学校仕様を基本に、横型リュック（現行）、縦型リュック（新規）のどちらかを指定、または生徒自身が選択できるようにする。
- * 校章は入れない。（価格を抑えるため）

(3) 選定について

上記の指定や仕様の具現に向け、令和6年6月以降、現飯豊中学校の通学カバンを基本に、見本品を求め、展示を行い、町内児童生徒、保護者、関係者による投票等を実施する。

開校準備委員会、教育委員会で、上記を参考に事業者の提案内容及び製品の適正等を総合的に判断し決定する。

4 内履きシューズ ※令和6年3月公表の「指定内容」を変更しました。

(1) 指 定

- 靴底の色（黒等）が床に付着しにくい内履きシューズ（現飯豊中学校仕様）を指定する。
- 上記の機能で、第7学年（現在の中学1年の学年）より指定する。なお、前期課程（現在の小学生）の児童には、上記機能がある内履きシューズの推奨品を数点斡旋する。
- * いいでの森学園仕様の内履きシューズは7年生（令和6年度の5年生）から使用を開始する。現行の内履きシューズとの併用を可とする。併用期限は特に設けず、買い替え時まで使用を可とする。

(2) 仕 様

- 学校指定の内履きシューズとする。
- 機能は、現飯豊中学校仕様の内履きシューズを基本にする。
- 児童の推奨品は、上記の機能がある紐シューズ（現飯豊中学校仕様）、紐なしシューズ2種（マジックテープタイプ、ゴムタイプ）を予定している。

(3) 選定について

上記の指定や仕様の具現に向け、令和6年6月以降、現飯豊中学校の内履きシューズを基本に見本品を求め、展示を行い、町内児童生徒、保護者、関係者による投票等を実施する。

開校準備委員会、教育委員会で、上記を参考に事業者の提案内容及び製品の適正等を総合的に判断し決定する。

5 外履きシューズ ※令和6年3月公表と基本的に同様です。

(1) 指 定

- 外履きシューズを指定しない。